

## 美術館めぐり

入館  
料込

講師 太田 好恵

実施日 第4木

受講料 全3回 1,500円(税込)

マナベル倶楽部 ☎053-456-1229

10月 24日(木)

出発時間

7:30

行先: 滋賀県守山市、大津市

★西行き 浜松西 IC ルート

佐川美術館「北欧の神秘」、滋賀県立美術館  
「人間国宝志村ふくみ展」

「北欧の神秘」は、19世紀後半から20世紀初頭にかけての北欧の絵画芸術に焦点を定めた画期的な展覧会。ノルウェー、スウェーデン、フィンランドの北欧3か国の国立美術館から、エドヴァルド・ムンク(1863-1944)を筆頭に各国を代表する画家たちの作品約70点が一堂に会します。繊織の人間国宝である染織家、志村ふくみの生誕100年を記念して、故郷滋賀では約10年ぶりとなる個展になります。

センター7:30 - 浜松西IC = <高速> =  
滋賀県立美術館 - 佐川美術館 = <高速> = 浜松西IC - センター18:50頃  
※美術館2館入館含む。

旅行代金 ¥13,500



11月 28日(木)

出発時間

7:30

行先: 神奈川県箱根町

★東行き 浜松 IC ルート

開館55周年「彫刻の森美術館」とポーラ美術館  
「フィリップ・パレーノ」

彫刻の森美術館は、日本で初めての野外美術館として1969年に開館し、今年で55年を迎えました。これまでに収集された作品は、2,000点余りにおよびます。現代のフランス美術を代表するフィリップ・パレーノは、今日最も注目されるアーティストの一人です。国内最大規模の個展となるポーラ美術館での展覧会では、作家の代表作である映像作品《マリリン》(2012年)をはじめ、1990年代の初期作品から初公開のインスタレーションまで、作家の幅広い実践を多面的にご紹介いたします。

センター7:30 - 浜松IC = <高速> =  
彫刻の森美術館 - ポーラ美術館 = <高速> = 浜松IC - センター18:35頃  
※美術館2館入館含む。

旅行代金 ¥14,000



12月 19日(木)

※ 年末のため、1週間繰り上げ  
ます。

出発時間

7:30

行先: 東京都台東区

★東行き 浜松 IC ルート

## 国立西洋美術館「モネ 睡蓮のとき」

本展の中心となるのは、この試行錯誤の過程で生み出された、大画面の〈睡蓮〉の数々です。このたび、パリのマルモタン・モネ美術館より、日本初公開となる重要作を多数含むおよそ50点が来日。さらに日本各地に所蔵される作品も加え、モネ晩年の芸術の極致を紹介します。日本では過去最大規模の〈睡蓮〉が集う貴重な機会となります。また国立西洋美術館本館は、近代建築の巨匠、ル・コルビュジエが手掛けた日本で唯一の作品です。

センター7:30 - 浜松IC = <高速> =  
国立西洋博物館 = <高速> = 浜松IC - センター19:30頃  
※国立西洋美術館入館含む。

旅行代金 ¥15,500

